

1. 授業の目的

マクドナルドは昼マックを廃止したが販売回復にはほど遠く、ルイ・ヴィトンの非常に高いバックは売れ続けています。マックとモスのハンバーガーの味が同じでないように現代の主要な企業の製品はそれぞれ違い、企業は自社製品の価格を自分で付けています。このような完全競争的ではない産業やそこで競争する企業の分析を産業組織論では行います。皆さんが学んできた完全競争から一歩進んで、このような不完全競争における企業や産業の分析と市場が上手く働かないときの政策の基礎を学ぶことが目標です。しかし、完全競争の理論も重要です。それが一種のベンチマークになって各種の産業のあり方を測ります。ですからこの講義では基礎的な経済の分析から始めてその応用として独占や寡占を学びます。

2. 授業の到達目標

市場支配力を理解し、完全競争との違いを知ることが第一の目標です。それにより競争のある種の望ましさを理解します。企業の様々な価格戦略を知ると共に競争形態による寡占市場がどのようにモデル化されているかを理解し、その上で現代の企業の競争を経済学のツールで理解する力を養うことが最終的な目標です。

3. 授業の方法

教科書の前半の構成に従い講義を行います。前半はパワーポイントのスライドを用います。後半の不完全競争はスライドに加え板書となります。講義ノートはパワーポイントやパワーポイント・ビューワを用いて表示や印刷ができます。パワーポイントを持っていない人は自分のパソコンに Power Point Viewer をインストールすると良いでしょう。

教科書を用いるので毎回教科書を持参して下さい。用いる数学については『経済セミナー』の連載を用います。数式は出てきますが簡単な四則演算で済ませます。新聞の経済ニュースや競争政策の興味ある事例も取り上げる予定です。毎回出席を取ります。

難しいと言われている経済学ですが、よく考えると常識的なことを言っているに過ぎないことがあります。大学生になったのですから自らよく考えるということを実践するよう心がけて下さい。そのために経済学は打って付けの科目です。また、自分の将来に大きな望みを持ってそれを不断的努力で獲得するような姿勢を持つことが大事です。経済学を学ぶことによって自分の将来の展望が開けてきます。しっかりと勉強して下さい。

教科書はマンキューの eBook が抱き合わせあるもの(ISBN: 4-492-31466-1)を用います。紙は重いですが、eBook も付いているのでスマホから教科書を読めます。必ず生協で購入して下さい。

・N.グレゴリー マンキュー (2014)『アカデミック版 マンキュー入門経済学 (第2版)』東洋経済新報社

4. 予習・復習・成績評価の方法

講義スライドは授業の数日前に HP にアップします。必ず縮小印刷して目を通しておいてください。教科書の読書宿題や問題を毎回出します。必ず行って下さい。復習はスライドや講義の該当部分の教科書を良く読んでください。次回の講義の前までに習った部分を必ず理解して次の講義に臨んで下さい。

成績は中間試験、期末試験、授業中の宿題から付けます。私語、携帯電話の使用、飲食を禁じます。その他授業中のマナー違反には退席して貰います。著しく授業の妨げになる言動を行う者には単位を保証しません。毎回出席を取ります。